



製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等(従業者4人以上)の推移

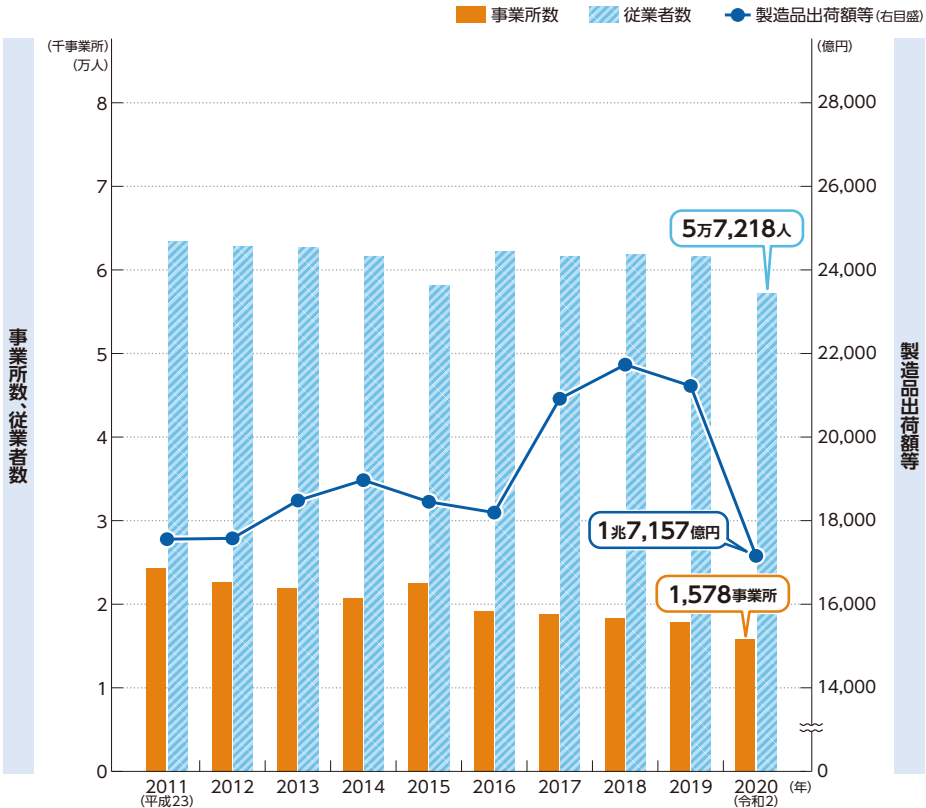
製造業の事業所数は1,578事業所、従業者数は5万7,218人、製造品出荷額等は1兆7,157億円



2020(R2)年の製造業の事業所数は1,578事業所、従業者数は5万7,218人、製造品出荷額等は1兆7,157億円となっています。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

資料：経済産業省「工業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」



※1 2011(H23)年次、2015(H27)年次の数値は、それぞれ「平成24年経済センサス-活動調査」(2012(H24)年2月1日基準日)、「平成28年経済センサス-活動調査」(2016(H28)年6月1日基準日)のうちから製造業に関して集計を行ったもの。

数値の解釈にあたっては留意すること。特に、令和3年経済センサス-活動調査においては、個人経営を含まない集計結果であるため、過去の工業統計調査または経済センサス-活動調査と時系列比較を行う際は、十分に留意が必要。

※2 2015(H27)年次～2020(R2)年次の事業所数及び従業者数は、それぞれ翌年の6月1日現在の数値。

製造業の従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等(従業者4人以上)製造業の300人以上規模の事業所は、
事業所数では全体の1.1%、従業者数では18.9%、
製造品出荷額等では28.0%

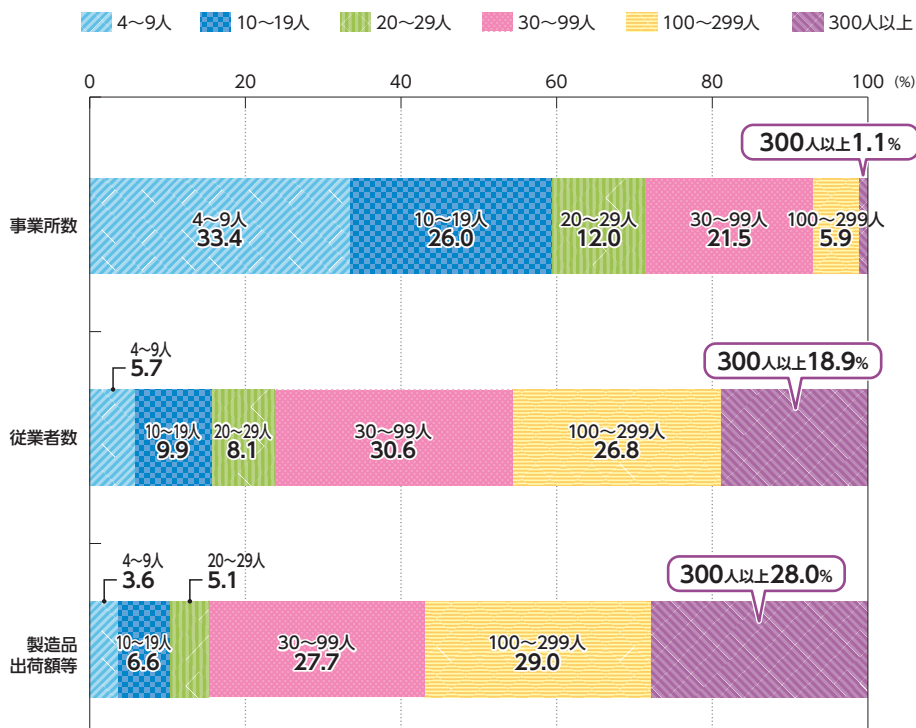
2021(R3)年6月1日現在の県内の製造業(従業者4人以上)の事業所を従業者規模別にみると、事業所数では4~9人規模の事業所数が33.4%(527事業所)、次いで10~19人規模が26.0%(411事業所)、30~99人規模が21.5%(340事業所)の順で、概ね規模が小さいほど構成比が高くなっています。

また、従業者数では、30~99人規模が最も高く30.6%(1万7,509人)、100~299人規模が26.8%(1万5,320人)、次いで300人以上規模が18.9%(1万813人)の順となっています。

2020(R2)年の製造品出荷額等では、100~299人規模が29.0%(4,979億円)、300人以上規模の事業所が28.0%(4,806億円)、次いで30~99人規模が27.7%(4,749億円)の順となっています。

従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比(%)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」





製造業の産業中分類別事業所数、従業者数(従業者4人以上)

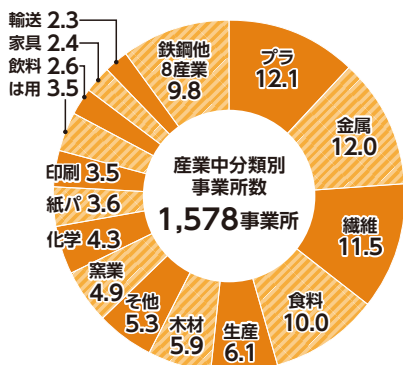
製造業の事業所数はプラスチック製品製造業が、
従業者数は食料品製造業が最も多い

2021(R3)年6月1日現在の県内の事業所数(従業者4人以上)を産業中分類別にみると、プラスチック製品製造業が最も多く(191事業所、構成比12.1%)、次いで金属製品製造業(189事業所、12.0%)、繊維工業(182事業所、11.5%)の順となっています。

従業者数では、食料品製造業が最も多く(8,031人、構成比14.0%)、次いでプラスチック製品製造業(6,571人、11.5%)、金属製品製造業(4,607人、8.1%)の順となっています。

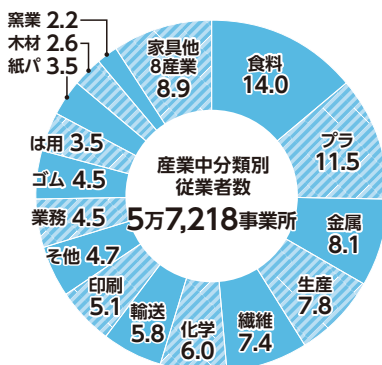
製造業の産業中分類別事業所数構成比(%)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」



製造業の産業中分類別従業者数構成比(%)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」



製造業の産業中分類名及び略称

産業中分類名	略称
09 食料品製造業	食料
10 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料
11 繊維工業	繊維
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	木材
13 家具・装備品製造業	家具
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ
15 印刷・同関連業	印刷
16 化学工業	化学
17 石油製品・石炭製品製造業	石油
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	プラ
19 ゴム製品製造業	ゴム
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革

産業中分類名	略称
21 窯業・土石製品製造業	窯業
22 鉄鋼業	鉄鋼
23 非鉄金属製造業	非鉄
24 金属製品製造業	金属
25 はん用機械器具製造業	は用
26 生産用機械器具製造業	生産
27 業務用機械器具製造業	業務
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
29 電気機械器具製造業	電気
30 情報通信機械器具製造業	情報
31 輸送用機械器具製造業	輸送
32 その他の製造業	その他



産業中分類別製造品出荷額等_(従業者4人以上)

製造業の産業中分類別製造品出荷額等は 食料品製造業が1位

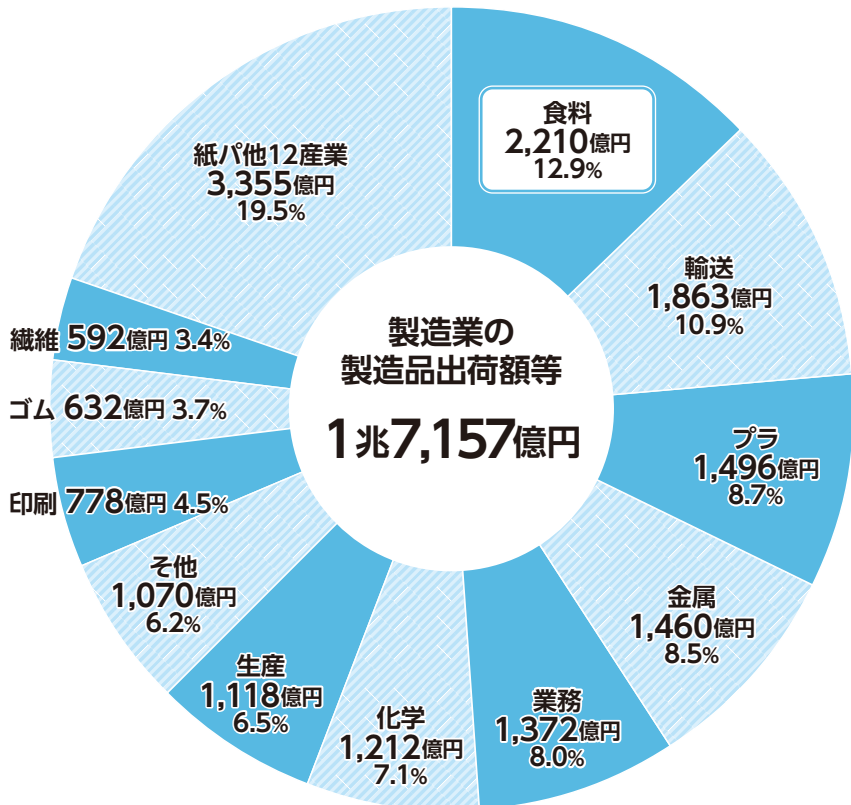


2020(R2)年1年間の県内の製造業(従業者4人以上)の製造品出荷額等は1兆7,157億円で、最も多いのは食料品製造業(2,210億円、12.9%)

2020(R2)年1年間の製造品出荷額等を産業中分類別にみると、食料品製造業が最も多く(2,210億円、12.9%)、次いで輸送用機械器具製造業(1,863億円、10.9%)、プラスチック製品製造業(1,496億円、8.7%)の順となっています。

産業中分類別製造品出荷額等(2020(R2)年)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」



※ 四捨五入の関係で端数において一致しない場合がある。



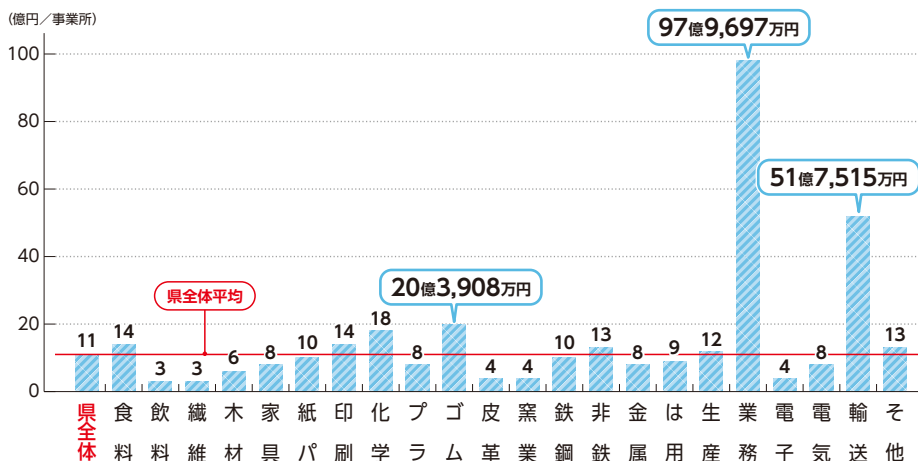
1事業所当たり製造品出荷額等(従業者4人以上)

1事業所当たり製造品出荷額等は、
1位が業務用機械器具製造業で97億9,700万円

2020(R2)年の県内の1事業所(従業者4人以上)当たり製造品出荷額等は、県全体平均で10億8,729万円ですが、産業中分類別にみると、業務用機械器具製造業(97億9,697万円)、輸送用機械器具製造業(51億7,515万円)、ゴム製品製造業(20億3,908万円)の順となっています。

1事業所当たり製造品出荷額等(2020(R2)年)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」



※「石油」「情報」は秘匿のためグラフに掲載していません。

製造業の産業中分類名及び略称

産業中分類名	略称
09 食料品製造業	食料
10 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料
11 繊維工業	繊維
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	木材
13 家具・装備品製造業	家具
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ
15 印刷・同関連業	印刷
16 化学工業	化学
17 石油製品・石炭製品製造業	石油
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	プラ
19 ゴム製品製造業	ゴム
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革

産業中分類名	略称
21 窯業・土石製品製造業	窯業
22 鉄鋼業	鉄鋼
23 非鉄金属製造業	非鉄
24 金属製品製造業	金属
25 はん用機械器具製造業	はん用
26 生産用機械器具製造業	生産
27 業務用機械器具製造業	業務
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
29 電気機械器具製造業	電気
30 情報通信機械器具製造業	情報
31 輸送用機械器具製造業	輸送
32 その他の製造業	その他

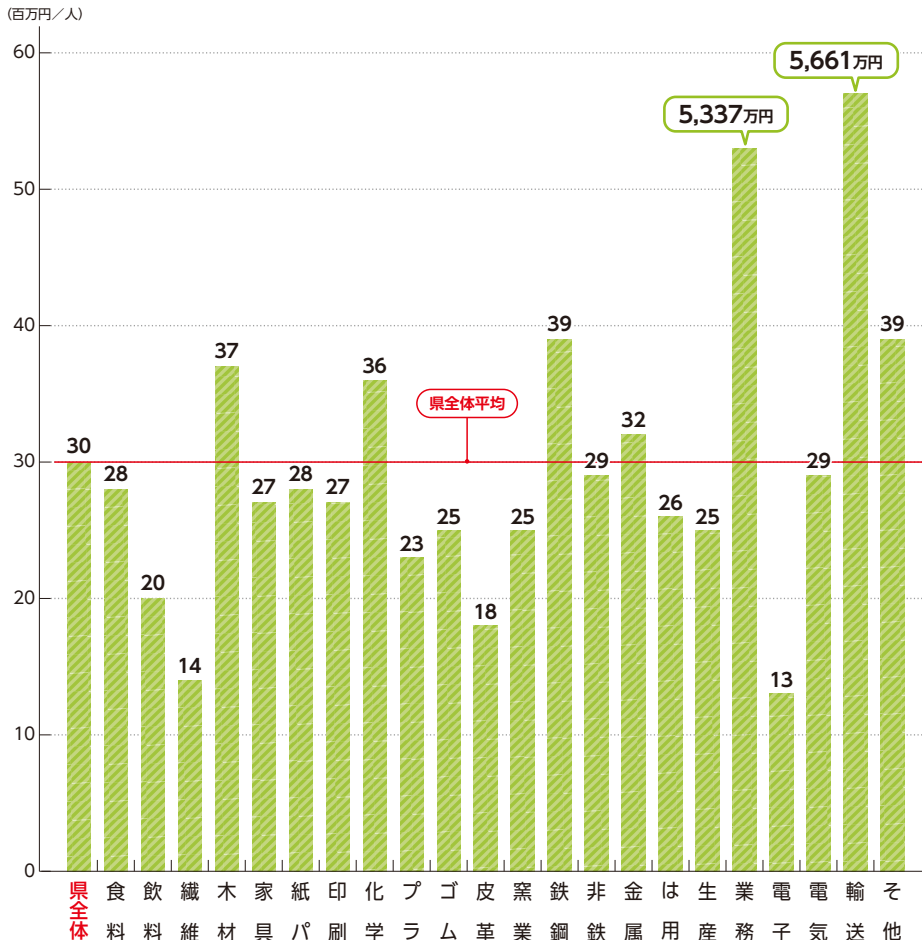


従業者1人当たり製造品出荷額等(従業者4人以上)

従業者1人当たり製造品出荷額等は、 1位が輸送用機械器具製造業で5,661万円

2020(R2)年の県内の従業者1人当たり製造品出荷額等は、県全体平均で2,999万円ですが、産業中分類別にみると、輸送用機械器具製造業(5,661万円)、業務用機械器具製造業(5,337万円)、その他の製造業(3,946万円)となっています。

従業者1人当たり製造品出荷額等(2020(R2)年) 資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」



※「石油」「情報」は秘匿のためグラフに掲載していない。



品目別製造品出荷額等の全国シェア(従業者4人以上)

ソックスの全国シェアは、53.2%で全国1位



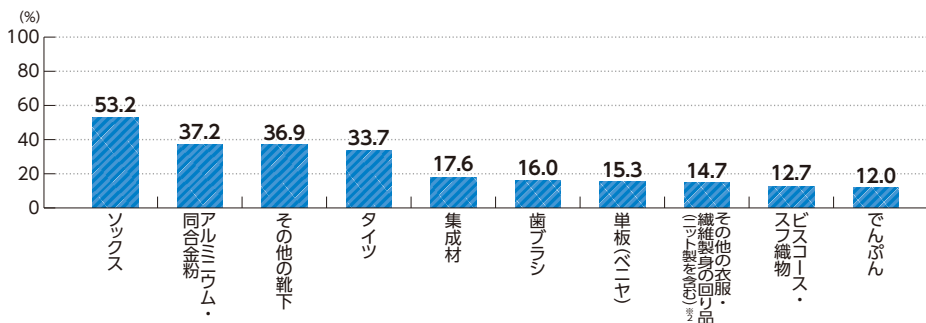
2020(R2)年の県内の品目別製造品出荷額等の全国シェアを高い順に並べると、「ソックス(53.2%)」、「アルミニウム・同合金粉(37.2%)」、「その他の靴下(36.9%)」、「タイツ(33.7%)」、「集成材(17.6%)」となります。

全国順位を見ると、「ソックス」、「アルミニウム・同合金粉」、「その他の靴下」、「タイツ」は全国1位となっています。

●全国シェア(%)…該当品目の製造品出荷額等(奈良県)÷該当品目の製造品出荷額等(全国)

品目別製造品出荷額等の全国シェア上位10項目

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」



※1 製造品出荷額は、調査の前年1年間の数値。

※2 繊維製鼻緒、靴下どめなど

全国シェア上位10項目の全国順位

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」

産業中分類	品目名	製造品出荷額等(百万円)	産出事業所数	全国順位
繊維工業品	ソックス	13,826	60	1位
非鉄金属	アルミニウム・同合金粉	6,489	3	1位
繊維工業品	その他の靴下	2,587	5	1位
繊維工業品	タイツ	787	9	1位
木材・木製品	集成材	31,434	20	2位
その他の製品	歯ブラシ	8,263	4	3位
木材・木製品	単板(ベニヤ)	2,371	6	2位
繊維工業品	その他の衣服・繊維製身の回り品(ニット製を含む) ^{※2}	2,322	13	3位
繊維工業品	ビスコース・スフ織物	175	4	2位
食料品	でんぷん	8,254	5	3位



従業者1人当たりの付加価値額(従業者4人以上)

従業者1人当たり付加価値額は、1位が
輸送用機械器具製造業で2,292万円

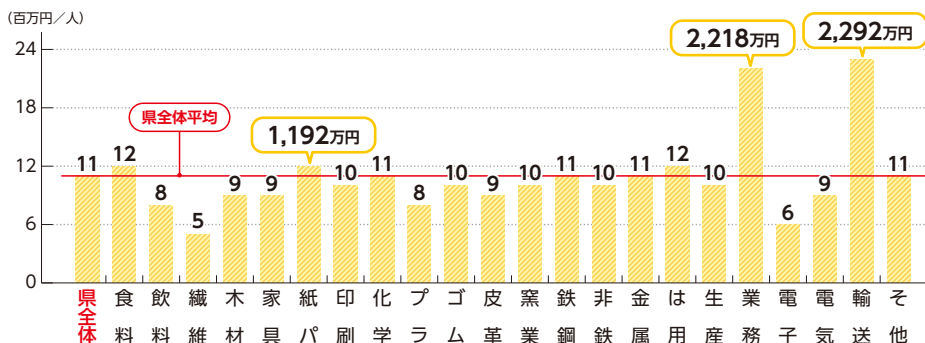


2020(R2)年の県内の従業者1人当たり付加価値額は、県全体平均で1,117万円ですが、産業中分類別に見ると、輸送用機械器具製造業が最も多く(2,292万円)、次いで業務用機械器具製造業(2,218万円)、パルプ・紙・紙加工品製造業(1,192万円)の順となっています。

●付加価値額…事業所の生産活動により新たに付け加えられた価値。

従業者1人当たり付加価値額(2020(R2)年)

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」



※「石油」「情報」は秘匿のためグラフに掲載していない。

製造業の産業中分類名及び略称

産業中分類名	略称
09 食料品製造業	食料
10 飲料・たばこ・飼料製造業	飲料
11 繊維工業	繊維
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	木材
13 家具・装備品製造業	家具
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	紙パ
15 印刷・同関連業	印刷
16 化学工業	化学
17 石油製品・石炭製品製造業	石油
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	プラ
19 ゴム製品製造業	ゴム
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革

産業中分類名	略称
21 窯業・土石製品製造業	窯業
22 鉄鋼業	鉄鋼
23 非鉄金属製造業	非鉄
24 金属製品製造業	金属
25 はん用機械器具製造業	は用
26 生産用機械器具製造業	生産
27 業務用機械器具製造業	業務
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子
29 電気機械器具製造業	電気
30 情報通信機械器具製造業	情報
31 輸送用機械器具製造業	輸送
32 その他の製造業	その他